

伊藤真が神大生に語る

「法律を学ぶ意義」と 「大学の講義の受け方」

～将来法曹・公務員になるための効率的学習法～

もちろん学部試験対策にも活用可能!

主催:神戸大学生生活協同組合

協賛:伊藤塾

6/9 [木] ※14:40より受付開始
15:10～16:40

神戸大学 鶴甲第1キャンパス
国文A棟食堂南側 多目的ホール

講師:伊藤 真 氏

30年にわたり司法試験受験指導の第一線で活躍している伊藤真氏。学習効果を最大限にするための方法論、『伊藤メソッド』の有用性は多数にのぼる司法試験合格者を輩出してきた実績が証明しています。今回は神大生の皆さんに向けて、法律を学ぶ意義と、「試験合格」「大学さ成績アップ」など結果を出すため勉強法をご紹介します。司法試験や公務員試験を目指す皆さんはもちろん、定期試験で苦勞したくないという皆さんにも有益な内容です。

参加無料・予約不要

弁護士 伊藤塾塾長

伊藤 真

プロフィール

弁護士・日弁連 憲法問題対策本部 副本部長。

1981年東京大学法学部在学中に司法試験に合格。「伊藤真の司法試験塾(現 伊藤塾)」を開塾。

「合格後を考える」という独自の指導理念は多くの受験生の賛同を得ている。

著書は多数あり、中でも「伊藤真の試験対策講座」シリーズ(弘文堂)は、大学法学部のテキストにも使用され、法律の資格試験対策のみならず、現役の法科大学院生や学部生など法律を勉強する多くの方に広く浸透している。

NHK「日曜討論」や「仕事学のすすめ」、テレビ朝日の「朝まで生テレビ」などにも出演。様々な媒体を通じて多くの方に向けたメッセージを日々発信している。